認定特定非営利活動法人
教育活動総合サポートセンター

令和4年度　事 業 報 告

平成16年8月2日に登記を完了した特定非営利活動法人教育活動総合サポートセンターは、設立12年目を迎えた平成27年12月18日に川崎市より、「特定非営利活動促進法第49条第1項」の規程により、以後5年間にわたり、「認定　特定非営利活動法人」として指定を受けました。令和2年12月には、更新の手続きも無事終了し、さらに5年間の延長が認められました。

令和4年度は、新型コロナウィルスの感染も一進一退の状況でしたが、感染防止対策に努め、関係諸機関との連絡を密にし、「子たちに力を！」の法人設立の理念に基づき、定款に定められた9つの事業を推進することができました。

また、令和5年度の設立20周年記念事業に向けて、準備を進めることができました。

【活動方針】

「子たちに力を」の法人設立の理念に基づき、各事業が効果的に活動できるよう組織機能の一層の充実を図る。

① 基礎基本を重視した学習支援により学力の充実を図る。また、様々な体験活動を通して、学校復帰や社会への参加促進を支援する。

② 家庭・学校・地域および関係機関等との連携を深め、相談活動を中心とした社会福祉活動の充実を支援する。

③ 一人ひとりの児童生徒が自立し、心豊かに生きていく力を身につけられるよう支援する。

【事業内容】

① 教育･福祉に係る相談等支援に関する事業　　決算額　3，396，966円

ア 教育・福祉相談事業（こどもサポート宮ノ下）【自主事業】

・ 内 容　不登校やいじめ、発達上の課題、学習に関するj児童生徒やその保護者の相談に応じ、学校生活への適応等に向けた助言等の支援を行った。

相談担当者7名が1日2名体制でシフトを組み、相談活動にあたった。

＊ 学習支援者との連携

学習・相談部会　毎月第3月曜日　10時～12時

学習支援・相談担当者全体会議　年3回　4/25　9/26　2/6

＊ 他機関との連携

高津区要保護児童対策地域協議会実務者会議　9/2　2/20※欠席（高津区役所）

神奈川県不登校相談会・進路情報説明会　9／17（総合教育センター）

市総合教育センター主催不登校対策連携会議　6/29　2/20

内容別	相談件数（件）
不登校	593
学校関係	14
特別支援	16
行動性格	4
児童福祉	1
その他	54
計	682

開室日時　年間　237日（月～金　週5日　9：00～17：00　）

相談件数　新規相談受付　100件、　新規相談 65件、　延べ相談件数　682件

対象者　不登校や特別な支援を必要とする児童生徒及びその保護者、教職員等

従事者　相談担当者　7人、　学習支援者　40人（含む　相談担当者・ボランティア登録者）

イ 支援を必要とする子の保護者の会事業【自主事業】

・ 内 容　不登校やいじめ、発達上の課題、学習に関する相談に応じ、学校生活への適応等に向けた助言などを行った。

＊支援を必要とする子どもの保護者の会（＊宮ノ下対象1回　＊全市対象2回）

宮ノ下対象　日時　7/15(土)　PM　場所　こどもサポート宮ノ下

参加者　13名（保護者OB1人を含む）　従事者　8人

対象者　こどもサポート宮ノ下に登録している子どもの保護者

全市対象　日時　10/16（土）PM　場所　川崎市民活動センター

参加者　20名（保護者OB1名を含む）　従事者8名

対象者　全市の小・中・高生の保護者

全市対象　日時　1/22（土）PM　場所　川崎市総合自治会館

参加者　21名（体験者1人を含む）　従事者10名

対象者　全市の小・中・高生の保護者

・ 対象者　支援を必要とする子どもの保護者。

ウ 神奈川県フリースペース等事業費補助事業【神奈川県青少年センター補助事業】

・ 内 容　不登校や特別な教育的支援を必要とする児童生徒及びその保護者への相談をはじめとする支援事業を行った。

青少年センターが主催する研修会への参加。

・ 相談件数　延べ　682件　　・ 場所　こどもサポート宮ノ下

・ 対象者　不登校や特別な支援を必要とする児童生徒及びその保護者、教職員等

・ 従事者　7人（こどもサポート宮ノ下の相談員）

② 適応指導に関する事業　　決算額　11，661，883円

ア　こどもサポート南野川事業（子ども包括支援事業）【宮前区地域みまもり支援センター受託事業】

・　内　容　　不登校の子どもたちの学習支援・居場所、保護者等の相談（川崎市立南野川小学校第4校舎）

・活動内容　教科の学習、体験活動（栽培・調理・自然観察、卓球等）、ソーシャルスキルトレーニング、各種行事他
畑作業（草取り、野菜の種まき・苗植え・間引き・収穫など

・宮前区役所地域みまもり支援センター等関係機関との連携、及び保護者の会の開催

・　開室日時　　（火・水・木・金の週4日）　9：00～16：00

・　対象者　　不登校の児童生徒及びその保護者、教職員

・　児童・生徒等利用数

小学生		中学生		高校生以上		合計		相談	
登録数	利用延数	登録数	利用延数	登録数	利用延数	登録数	利用延数	新規	延べ回数
3人	53人	15人	549人	5人	165人	23人	767人	26人	210回

・　従事者　　7人

イ　こどもサポート旭町事業（地域における子ども支援と拠点づくり事業）【川崎区地域みまもり支援センター受託事業】

・　内　容　　不登校の子どもたちの学習支援・居場所、保護者等の相談対応（旭町こども文化センター3階）

・活動内容　教科の学習、体験活動（スポーツ・遊び）
ボランテイア講師による読み聞かせ（年0回）、茶道（年0回）、調理（年8回）

・川崎区役所地域みまもり支援センター等関係機関との連携及び保護者の会
①地域みまもり支援センター定例会議（5回）　　4／22、6／24、9／30、12／23、2／24
②保護者の会　（1回）3／15

・　開室日時　（月・火・水・木の週4日）　10：00～16：00

・　対象者　　不登校、問題行動等に悩む児童生徒及びその保護者、教職員

児童・生徒等利用数

小学生		中学生		高校生以上		合計		その他		
登録数	利用延数	登録数	利用延数	登録数	利用延数	登録数	利用延数	保護者	関係者	相談
12人	264人	35人	949人	11人	101人	58人	1314人	101人	112人	219人

・　従事者　　7人

③ 学習支援に関する事業　　決算額　40，781，479円

ア　こどもサポート宮ノ下事業　（地域子ども・子育て活動支援助成事業）【市こども未来局青少年支援室補助事業】

・　内　容　　不登校や特別な教育的支援を必要とする子どもたちへの教育相談・学習支援

・　開室日時　平日（月・火・水・木・金の週5日）　9：00～18：00　　＊月曜午前は学習支援なし

・　対象者　　こどもサポート宮ノ下に通う児童生徒

・　登録状況・利用人数・開室日数

月	小学生	中学生	高校生	合計	利用人数	開室日数
4	17	43	16	76	111	21
5	21	45	16	82	126	18
6	24	47	17	88	142	22
7	24	47	17	88	155	20
8	24	50	17	91	132	17
9	25	53	18	96	180	20
10	28	58	18	104	194	20
11	30	59	18	107	182	20
12	30	64	18	112	170	18
1	32	66	18	116	174	19
2	33	68	18	119	211	19
3	34	68	18	120	215	22
合計					1992	236

・　従事者　　40人

イ　日本語支援　東小倉（幸区地域課題対応事業）【幸区まちづくり推進部受託事業】

・　内　容　　外国につながる児童・生徒への、日本語及び学習の支援と居場所の提供を行う。
・　開室日時　　令和4年4月20日～令和5年3月15日（毎週水曜日）　15：00～17：00
・　開室回数　　38回
・　対象者　　外国につながる児童生徒とその保護者
・　登録者数　　18人　　・出席延べ人数　　児童・生徒305人、保護者60人
・　従事者　　2人（市民サポーター10人、ボランティア1人）
・　その他　　7月27日　外国につながるこども夏休み宿題教室　　場所：幸市民館、参加人数：5人

ウ　学習支援　川崎教室（学習支援・居場所づくり事業）【川崎市健康福祉局・子ども未来局受託事業】

・　内容　　生活困窮世帯やひとり親家庭の小・中学生への学習支援と居場所を提供することにより、高校進学や社会的自立を支援する。
・　開室日時　（火・木の週2日）　小学生（3～6年生）16：00～18：00　中学生18：00～21：00
・　開催回数　小学生88回　中学生88回
・　対象者　　川崎区内小・中学校に在籍する生活困窮世帯の小・中学生（ひとり親家庭を含む）
・　登録者数　小学生6人、中学生27人　　・出席延人数　　小学生204人、中学生820人
　　中学3年生12人　＜進路先＞公立高全日制4人、定時制5人　私立高全日制1人　その他2人
・　従事者　　3人（学習サポーター17人）

エ　学習支援　幸教室（学習支援・居場所づくり事業）【川崎市健康福祉局・子ども未来局受託事業】

・　内容　　生活困窮世帯やひとり親家庭の小・中学生への学習支援と居場所を提供することにより、高校進学や社会的自立を支援する。
・　開室日時　（水・金の週2日）　小学生（5・6年生）16：00～18：00　中学生18：00～21：00
・　開催回数　小学生88回　中学生88回
・　対象者　　幸区内小・中学校に在籍する生活困窮世帯の小・中学生（ひとり親家庭を含む）
・　登録者数　小学生18人、中学生29人　　・出席延人数　　小学生438人、中学生609人
　　中学3年生8人　＜進路先＞公立高全日制4人、定時制1人　私立高全日制1人　通信制1人　養護学校1人
・　従事者　　3人（学習サポーター13人）

オ　学習支援　日吉教室（学習支援・居場所づくり事業）【川崎市健康福祉局・子ども未来局受託事業】

・　内容　　生活困窮世帯やひとり親家庭の小・中学生への学習支援と居場所を提供することにより、高校進学や社会的自立を支援する。
・　開室日時　（水・金の週2日）　小学生（5・6年生）16：00～18：00　中学生18：00～21：00
・　開催回数　小学生88回　中学生88回
・　対象者　　幸区内小・中学校に在籍する生活困窮世帯の小・中学生（ひとり親家庭を含む）
・　登録者数　小学生10人、中学生19人　　・出席延人数　　小学生323人、中学生549人
　　中学3年生9人　＜進路先＞公立高全日制7人、定時制0人　私立高全日制1人　通信制1人
・　従事者　　3人（学習サポーター13人）

カ　たのしいキッズセミナー【公益財団法人川崎市生涯学習財団受託事業】

・　内　容　　子どもたちの学習意欲を喚起し、基礎学習、発展学習、体験学習、実験などを取り入れ支援する。
・　日　時　　7月25日（月）～7月28日（木）の4日間　10時～15時
・　場所　　川崎市生涯学習プラザ、大山街道ふるさと館
・　対象者　　川崎市内小学3年生から6年生
・　応募者数　241人、参加延人数　463人

講座種類	国語関係	社会関係	算数関係	理科関係	図工関係	音楽関係	英語関係	PC関係	計
参加人数	24	－	44	217	80	24	－	74	463

・　従事者　　3人

キ　科学教育の普及・啓発助成事業【東京応化科学技術振興財団助成事業】

＊　サイエンス・キッズ事業

・　内　容　　身近な現象等を題材に、実験・体験を通して理科の楽しさが味わえるようにする。

・　日　時　　1月14日（土）～ 2月12日（日）（ 土・日　午前10時～12時 ）

・　開催回数　　全9回　　・ 出席延べ人数　　95人

・　対象者　　川崎市内小学3年生から5年生

・　従事者　　2人

＊「出前科学教室」（サイエンスキッズ関連事業）

・　内　容　　学校や施設に出向き、実験や物づくりを通して理科学習の楽しさを味わえるよう支援する。

・　開催回数　全5回実施

・　実施報告　6月16日（19人）22日（22人）10月6日（19人）25日（33人）11月9日（27人）出席延べ人数　120人

・　対象者　　川崎市内3年生から6年生まで　　・　従事者　　2人

ク　地域の寺子屋事業「寺子屋　上作延」（川崎市立上作延小学校）【市教委　地域教育推進課受託事業】

・　日　時　　学習教室 A： 令和4年6月2日（木） ～　令和5年2月2日（木）
　　学習教室 B： 令和4年6月9日（木） ～　令和5年2月9日（木）
　　体験活動 ： 令和4年6月11日（土） ～　令和5年2月18日（木）

・　内　容　　◯学習教室　　開催回数　A14回、B14回　計28回
　　◯体験活動　　開催回数　8回
　　ホタル観賞、水ライト、学校紹介CM、空力翼艇、手品、プログラミング　他

・　対象者　　川崎市立上作延小学校　児童　保護者　地域住民

・出席延べ人数　　学習教室　　530人
　　体験活動　児童152人　　保護者109人

・　従事者　　2人　　（スタッフを含めると7人）

ケ　地域の寺子屋事業「寺子屋　さぎぬま」（川崎市立鷺沼小学校）【市教委　地域教育推進課受託事業】

・　日　時　　学習活動：令和4年5月24日（火）～令和5年3月14日（火）
　　体験活動：令和4年6月18日（土）から開始、月1回土曜日午前中に実施

・　内　容　　◯学習活動　　開催回数（5月24日～3月14日　32回）
　　◯体験活動　　開催回数（各月1回　計8回）
　　ボーイスカウト体験、空力翼艇、年賀版画教室、野球教室、パラスポーツ他

・　対象者　　川崎市立鷺沼小学校児童、保護者、地域住民

・　出席延べ人数　　学習教室　548人　　体験活動　344人

・　従事者　　2人（コーディネーター4人　寺子屋先生8人）

コ　地域の寺子屋事業「寺子屋　富士見っ子」（川崎市立富士見台小学校）【市教委　地域教育推進課受託事業】

・　日　時　　学習活動：令和4年6月1日（水）～令和5年2月22日（水）
　　体験活動：月に一回実施。メタリックスライム・竹とんぼ・ペンシルロケット・クリスマスリース・スノードーム

・　内　容　　◯学習活動　　開催回数（6月1日～2月22日　計20回）　予定では22回実施
　　◯体験活動　　開催回数8回

・　対象者　　川崎市立富士見台小学校児童、保護者、地域住民

・　出席延べ人数　　学習教室379人　　体験活動180人
　　＊コロナ禍による緊急事態宣言やまん延防止等により予定数より少なかったが、おおむね予定通りに実施できた。

・従事者　　2人（スタッフを含めると12人）

サ　地域の寺子屋事業「寺子屋　ハッピータウン分教室」（川崎市立幸町小学校）【市教委　地域教育推進課受託事業】
　　（寺子屋ハッピータウン実行委員会との共同運営事業）

・　日　時　　令和4年4月～令和5年3月の土曜日2回、幸町小学校・幸市民館において、延べ24回実施

・　内　容　　外国につながる小学生への日本語・学習支援

・　対象者　　川崎市立幸町小学校周辺の児童

・　登録者数　　21人　　・ 出席延べ人数　　157人

・　従事者　　2人（ほかコーディネーター1人、寺子屋先生　8人）

④ 特別支援教育に関する事業　　決算額　511，973円

ア 中原区子どもの発達支援事業（中原区保護者ミーティング）【中原区地域みまもり支援センター受託事業】

・ 特別な教育的支援が必要な子どものための就学児童生徒保護者ミーティング

・ 日 時　5月17日（火）～2月14日（火）全7回　10時～11時30分

月日	5月17日	6月7日	7月5日	9月13日	11月15日	12月13日	2月14日
参加人数	18人	9人	11人	9人	7人	10人	12人

・ 対象者　中原区内小・中学校在籍児童生徒の保護者

・ 従事者　5人

⑤ 体験活動等に関する事業　　決算額　583，409円

ア ふれあい体験活動事業【自主事業】

・ 第1回担当者会　4月 18日（水）10 時～　今年度の活動について

・ 第2回担当者会　9月 26日（月）10 時～　講師（石田彰一氏）との事前打ち合わせ

○ ふれあい体験活動　11月5日（土）PM　場所：こどもサポート宮ノ下　従事者：6名

内容：ものづくり体験（つくって、あそんで、たのしもう）

講師：石田彰一氏

参加者：子ども 5名（小 5名、中 0名 ）　大人（保護者）5名　合計10名

イ 適応指導教室あさお体験広場に係る運営管理業務事業 「のびのびファーム」【川崎市総合教育センター受託事業】

・ 内 容　地域の農業ボランティアの協力を得て、運営する農場での農業体験を通して近隣小中学校児童生徒の食育の一端を担う。各学校の年間計画に沿って、農業体験活動を行う。

運営会議　5月27日（金）、2月27日（月）

農業体験活動　毎週水曜日1時限　5/25,26、6/27、9/5,12,15 、11/14,18、12/15,16、3/3

・ 対象者　川崎市立麻生小学校・柿生小学校児童、麻生中学校生徒

・ 出席延べ人数　1500人　・ 従事者　2人

⑥ 研究研修等に関する事業　　決算額　1，080，209円

ア 研究推進【自主事業】

テーマ　子どもの声から不登校を考える～子どもの成長を応援する関わりをするために～

研究部会（全12回）　第1水曜日9時30分～12時

4/6、5/11、6/1、7/6、8/3、9/7、10/5、11/2、12/7、1/11、2/1、3/1

研究協議会（全5回）　14時～17時　6/3、8/26 、10/7、12/16、3/3

研究報告会リハーサル　令和5年2月6日（月）14時～16時　川崎市教育会館

研究報告会（不登校シンポジウム）　令和5年2月11日（土）14時半～16時半　川崎市教育会館

・ 対象者　川崎市立学校教職員、保護者、市民　参加者 153人

・ 従事者　12人

＊川崎市教育相談センターと共催した「不登校シンポジウム」の中で報告を行った。

⑦ 青少年の健全育成を図るための環境整備に関する事業　　決算額　10，703，311円

ア 臨時的任用教員等研修指導員配置事業【川崎市教育委員会職員部教職員人事課受託事業】

・ 内 容　各学校に巡回指導員を配置することにより、臨時的任用教員等の資質の向上を図る。

授業参観と指導助言を年4回を基本として行う。

・臨時的任用教員等研修指導員連絡協議会（全3回）　5／19（木）、10／13（木）、3／16（木）

・ 対象者　令和4年度任用で1年目の臨時的任用教員、任期付教員、教科一人配置教諭

（小37名、中55名、高8名、特別支援26名、養護3名　計129名）

・ 従事者　担当者2人　巡回指導員数38人（巡回指導計 延べ493回実施）

イ　教育活動サポーター配置事業 【川崎市教育委員会学校教育部指導課受託事業】

小学校		中学・高等学校等		合計	
活動人数	配置回数	活動人数	配置回数	活動人数	配置回数
1089	3591	399	1353	1488	4944

ウ　特別支援教育サポート事業【川崎市教育委員会学校教育部支援教育課受託事業】

小学校		中学・高等学校等		合計	
活動人数	配置回数	活動人数	配置回数	活動人数	配置回数
3302	13466	1158	4653	4106	16573

＊サポーター配置事業

・内　容　　各学校への学校サポーター（教育活動サポーター、特別支援教育サポーター）の配置
・サポーター登録者　　686名　（内訳　大学生等311人、教員経験者198人、地域協力者177人）
・サポーター研修会　6/24（金）AM PM、6/28（火）AM PM　　代替研修
　11/22（火）AM PM、11/28（月） AM PM　　12/10（土） 2/11（土）
・対象者　　川崎市立学校に在籍する児童生徒及び教員
・従事者　　6人

エ　営繕業務委託【公益財団法人かわさき市民活動センター委託事業】

・内　容　　放課後、こども文化センターを利用する子どもたちへの安全な環境の確保
・日　時　　作業日は年間を通し、週1～2回　打合せ日は年間10回
・作業場所　　高津区・宮前区・多摩区・麻生区各こども文化センター

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計	
作業日数	0	1	9	7	0	11	28	日
作業延人数	0	2	18	14	0	22	56	人

月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	合計	
作業日数	9	10	6	9	6	0	40	68	日
作業延人数	18	20	12	18	12	0	80	136	人

・対象者　　こども文化センターに通う幼児、児童生徒
・従事者　　3 人（作業従事者2 人）

⑧ 講演会等の企画運営に関する事業　　決算額　　1，659，613円

ア　文化講演会事業【自主事業】

・内　容　　青少年の教育・福祉に関わる諸問題の解決に向け、学校・家庭・地域と連携を図りながら、幅広い視野のもと、市民と共に、青少年の健全育成を目指す講演会を企画・実施する。
・日　時　　令和4年12月10日（土）14時～16時　　・会　場　　川崎市生涯学習プラザ
　テ ー マ　「絵を描く・いのちを描く～子どもたちに未来をプレゼントできるか～」
　講　師　　伊勢英子（いせ　ひでこ）氏（画家・絵本作家）
・対象者　　川崎市立学校教職員、保護者、市民　　・参加者　112人
・従事者　　6人

⑨ 文化・スポーツ活動の推進に関する事業　　決算額　　6，133，000円

ア　川崎市大山街道ふるさと館管理運営業務（公益財団法人川崎市生涯学習財団との共同運営事業）
　内　容　　大山街道や二ケ領用水など、郷土に関する資料や美術品の展示活動、文化事業などを通して、郷土理解や地域連携の充実を図る。

※　博物館事業

A　常設展　4月1日（金）～4月25日（月）「大山街道 －二子・溝口宿－ ふるさとの歴史・民族・生活展」
　1月5日（木）～3月1日（水）

B　企画展・ミニ市民ギャラリー
　第1回企画展　4月29日（金）～6月8日（水）「さとう菊夫作品展～心に残る川崎の風景～」 来場者1,287名
　第2回企画展　6月10日（金）～6月12日（日）「趣味の作品展 ふれあいクラブ高津」高津区老人クラブ連合会
　第3回企画展　6月18日（土）～8月28日（日）「のぞいてみよう昔のくらし～昭和から平成へ」（市民ミュージアムとの共催）
　第4回企画展・ふるさと館開館30周年記念　9月3日（土）～12月25日（日）「大山街道と二子・溝口－大山まいり・商い・文化－」
・子ども大山街道探検クラブ作品展　6月23日（木）～7月4日（月） 高津区図書館（高津図書館との共催）

C ミニ企画展（スロープで）・ イベントホールのギャラリー利用

4月1日（金）～4月30日（土） 「大山街道の宿場めぐり⑥「下鶴間」

5月 1日（日）～6月30日（木） ミニ企画展 切り絵シリーズ⑰「生きている」 青木幸夫氏

5月 3日（火）～5月 5日（木） イベントホールのギャラリー利用「田園都市線の鉄道写真展」 田中熙人氏 来場者203人

7月 1日（金）～10月31日（月）「大山街道ふるさと館30周年企画」

8月10日（水）～8月14日（日） イベントホールのギャラリー利用「美しい星々を追って1972～2022」
多摩天文グループ 来場者167人

8月 1日（日）～8月31日（火）ミニ市民ギャラリー②市民作品展「高津の星空」 出展：田中艸太郎氏

9月 1日（水）～10月31日（日）「大山街道の宿場めぐり⑤荏田・長津田」

11月01日（火）～12月25日（日）ミニ企画展 切り絵シリーズ⑱「心に留まったものたち」 青木幸夫氏

11月21日（月）～継続 「子ども大山街道探検クラブ 自由研究作品展示」（スロープ）

1月05日（木）～1月30日（月） 第5回ミニ企画展 ミニ市民ギャラリー「高津区を走る鉄道の日常」

2月 1日（水）～2月13日（月） ミニ企画展 ミニ市民ギャラリー「高津パステル作品展」

2月15日（水）～2月27日（月） 第5回ミニ企画展 ミニ市民ギャラリー「パステル火曜会作品展」

※ 歴史文化探究事業

A 講座（座学）

７月 ９日(土) 企画展記念講演会「高度経済成長期の川 崎 ― くらしの変化を探る ―」 参加者24人
講師：谷 拓馬（川崎市市民ミュージアム学芸員）

11月 3日（木・祝） 記念企画展講演会「大山街道と大山まいり 二子宿・溝口宿のにぎわい 参加者34人
講師：池上真由美氏（郷土史研究家）

12月18日(日) ふるさと探究講座「江戸・明治期に発展した高津の地域医療～蘭方医太田家・漢方医岡家の活躍」参加者27人
講師： 菊地 悠介 氏（市民ミュージアム学芸員）

１２月２４日（土）ふるさと探究講座 「高津小学校学舎150周年にあたって～育まれた歴史と文化の移り変わり」 参加者３５人
講師： 鈴木 穆 氏（地方史研究家）

１月１４日(日) ふるさと探究講座 「明治時代、上田家の醤油醸造業」 参加者２６人
講師： 落合 功 氏（青山学院大学経済学部教授）

1）街道学習講座

4月30日（土）春季第1回大山街道学習講座「赤坂御門～渋谷駅」 参加22名

5月14日（土） 春季第2回大山街道学習講座 「渋谷～三軒茶屋」 参加22名

6月4日（土） 春季第3回大山街道学習講座「三軒茶屋～用賀」 参加23人

10月1日（土） 秋季第1回大山街道学習講座「用賀駅～ふるさと館」 参加29名

10月22日(土) 秋季第2回大山街道学習講座 「大山街道ふるさと館～梶が谷」 参加者 ２３名

11月5日（土） 秋季第3回大山街道学習講座「梶が谷駅～鷺沼駅」 参加28名

2）ふるさとまち歩き講座

5月21日（土） 第1回 「水の歴史をしのぶ道～久地方面を歩く」 参加23人

11月12日（土） 第2回 「久末を歩く」 参加者22人

B 子どもの学び

1） 子ども大山街道探険クラブ

＊小学3年生以上を対象としたクラブ員を近隣小学校から募集し、５月から３月まで（7、８月は2回）１３回を予定

第1回 5月18日（水）「はじめの会と大山街道の探検・展示室見学」 参加. 子ども13名、保護者2名

第2回 6月15日（水）「二ヶ領用水と円筒分水の探検」 参加. 子ども12人

第3回 7月20日（水）「自由研究の取り組み1、オリエンテーション」 参加. 子ども12名

第4回 7月27日（水）「自由研究の取り組み2、テーマ作り・作成」 参加. 子ども12名

第5回 8月 3日（水）「自由研究の取り組み3、作成」 参加. 子ども11名、保護者2名

第6回 8月17日（水）「自由研究の取り組み4、作成」 参加. 子ども6名、保護者2名

第7回 9月21日（水）「二ヶ領用水用水の清掃活動」 参加. 子ども12名

第8回 10月19日（水） 子ども大山街道探検クラブ「地形図をつくろう」（子ども11名）

第9回 11月16日（水） 子ども大山街道探検クラブ「ムサシボウル見学」【高津青年会議親睦会】参加. 子ども11名

第10回 12月21日（水） 子ども大山街

第11回 1月18日（水） 子ども大山街道探検クラブ「あゆの絵付けワークショップ」 参加. 子ども11名

第12回 2月15日（水） 子ども大山街道探検クラブ「交流会(3月)の準備」 参加. 子ども10名

第13回 3月 8日（水） 交流会 参加. 子ども10名、保護者9名

２） ふるさと子ども出前授業

・東高津小学校出前授業　7月12日（月） 3年生の総合的な学習　参加児童182人

・高津小学校出前授業　　2月21日（火） 3年生社会科　　参加児童234人

・トライやるデー西高津中学校　11月23日（水・祝） 参加者21人

３）　キッズセミナーinふるさと館「社会科ふしぎ発見」【公益財団法人川崎市生涯学習財団受託事業】

７月２６日(火)～２８（木）　応募６人のため実施せず（本年度から募集人数１０人以上で実施となったため）

４） 小・中学生のためのふるさと発見講座

８月6日（土）　大山街道や周辺の歴史や文化等を学習した後、実際に街道を歩き史跡見学

参加者6名（洗足学園小5年、横浜市立小学校5年、中原小3年、6年、西高津中2年2名）

8月　6日（土） 夏休み小中学生のためのふるさと発見講座「昔のくらしを調べよう」【市民ミュージアム林氏】参加者4人

8月21日（日） 昔のおもちゃワークショップ「けん玉、べーゴマ、お手玉、あやとり」【市民ミュージアム主催】参加者19人

9月1日（木）　東高津中生徒訪問　3人

※ 地域連携事業、自主事業

A　ふるさと館まつり

9月23日（金） ふるさと館３０周年記念式典　9：30～　　式典参加者34人

12月4日（日） 大山街道ふるさと館会館30周年記念花コンサート（高津区役所主催・ふるさと館共催）　参加者７０人

3月5日(日)　春のふるさと館まつり

～高津区制５０周年記念・大山街道ふるさと館開館３０周年記念　入館者２３０人

B 街のマイスター体験講座

コロナウイルス感染拡大防止のため実施せず。

C 10月10日（祝）　ぶらり散歩「二子の散策と老舗料亭やよい訪問」　参加者22人

D 寄席・落語膝栗毛inふるさと館

第１回　4月16日（土）落語膝栗毛　参加者42人

第２回　8月22日（土）落語膝栗毛　参加者３５人

第3回　12.月17日（土）落語膝栗毛　参加者４３人

E　市民アカデミーの講座

・伝統芸能復活への道を探る（4月～9月の月曜日 全12回）

・近松半二の世界（4月～8月の木曜日 全12回）

＊ 対象者 児童生徒及びその保護者、市民

従事者　８（7＋1）人

⑩ その他の事業

ア　サポートセンターの「基金」を活用する事業　　決算額　　0円

・ 内容　　サポートセンターの事業に係わる児童生徒及びその保護者、サポートセンター関係者に、緊急事態が発生し、サポートセンターの支援が必要となった場合に、「基金」を活用して、必要な諸対策を実施する。

a）「すだち基金」…児童生徒及び所員が不測の事態により財政的支援を含む緊急的対策が必要となった場合の諸対策の経費

b）「自主事業及び補助事業のための基金」…将来の自主事業及び補助事業に係る人件費、その他の経費並びに当該事業に係る資産の取得・改良に充てる経費

・ 日時　　本年度該当事業なし

・ 対象者　　サポートセンターの事業に係わる児童生徒及びその保護者、サポートセンター関係者

第１９期

決　算　報　告　書

自　令和４年　４月　１日
至　令和５年　３月３１日

特定非営利活動法人
教育活動総合サポートセンター

活　動　計　算　書

令和４年４月１日から令和５年３月３１日まで

特定非営利活動法人教育活動総合サポートセンター

（単位：円）

科　　目	金	額	
Ⅰ経常収益			
１．特定資産運用益			
特定資産受取利息	126	126	
２．受取会費			
正会員受取会費	986,000	986,000	
３．受取寄付金			
受取寄付金	5,315,110		
受取賛助金	10,939,000	16,254,110	
４．事業収益			
受取受託金	63,350,270		
受取参加･資料費	50,000		
受取補助金	2,070,000	65,470,270	
５．その他収益			
受取利息	466		
雑収益	1,480,138	1,480,604	
経常収益計			84,191,110
Ⅱ経常費用			
１．事業費			
(1)人件費			
給料手当	53,494,066		
福利厚生費	0		
人件費計	53,494,066		
(2)その他経費			
旅費交通費	6,166,190		
通信運搬費	1,351,282		
減価償却費	175,563		
消耗品費	2,136,483		
修繕費	353,100		
印刷製本費	318,323		
会議費	872,941		
水道光熱費	466,178		
賃借料	2,414,920		
保険料	1,156,348		
諸謝金	987,256		
事務経費	4,181,782		
材料・教材費	925,919		
雑費	1,511,492		
その他経費計	23,017,777		
事業費計		76,511,843	

２．管理費			
(1)人件費			
給料手当	2,923,881		
法定福利費	0		
人件費計	2,923,881		
(2)その他経費			
旅費交通費	352,609		
通信費	3,453		
交際費	100,000		
減価償却費	175,562		
賃借料	1,625		
水道光熱費	20,086		
消耗品費	4,638		
修繕費	28,600		
租税公課	55,600		
印刷製本費	113,080		
委託費	308,033		
諸会議費	401		
新聞図書費	4,333		
保険料	1,086		
雑費	246,169		
その他経費計	1,415,275		
管理費計		4,339,156	
経常費用計			80,850,999
当期経常増減額			3,340,111
Ⅲ経常外収益			
経常外収益計			0
Ⅳ経常外費用			
経常外費用計			0
当期正味財産増減額			3,340,111
前期繰越正味財産額			67,417,709
次期繰越正味財産額			70,757,820

貸　借　対　照　表

令和　５年３月３１日現在

特定非営利活動法人教育活動総合サポートセンター

（単位：円）

科　目	令和４年度	令和３年度	増　減
Ⅰ　資産の部			
流動資産			
現金預金	54,208,394	53,975,612	232,782
未収金	25,025,637	30,086,175	△ 5,060,538
前払金	0	40,899	△ 40,899
流動資産合計	79,234,031	84,102,686	△ 4,868,655
固定資産			
すだち基金	4,940,122	4,940,080	42
自主事業補助基金	10,000,221	10,000,137	84
什器備品	351,126	702,251	△ 351,125
差入保証金	500,000	500,000	0
固定資産合計	15,791,469	16,142,468	△ 350,999
資産合計	95,025,500	100,245,154	△ 5,219,654
Ⅱ　負債の部			
流動負債			
未払金	24,185,729	32,761,745	△ 8,576,016
預り金	81,951	65,700	16,251
流動負債合計	24,267,680	32,827,445	△ 8,559,765
負債合計	24,267,680	32,827,445	△ 8,559,765
Ⅲ　正味財産の部			
一般正味財産			
正味財産合計	70,757,820	67,417,709	3,340,111
負債及び正味財産合計	95,025,500	100,245,154	△ 5,219,654

計算書類の注記

1. 重要な会計方針
　計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2011年11月20日　NPO法人会計基準協議会)によっています。

（1） 固定資産の減価償却の方法
・有形固定資産
定率法によっています。

（2） 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業別収支の状況
「事業別活動計算書総括表」によっています。

3. 使途等が制約された寄附金等の内訳
使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。
当法人の正味財産は70,757,820円ですが、そのうち14,940,343円は、下記のように使途が特定されています。
したがって使途が制約されていない正味財産は55,817,477円です。

（単位：円）

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
特定資産					
すだち基金	4,940,080	42	0	4,940,122	緊急支援対策資金
自主事業補助基金	10,000,137	84	0	10,000,221	
合計	14,940,217	126	0	14,940,343	

4. 固定資産の増減内訳

（単位：円）

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
什器備品	2,660,040	0	0	2,660,040	▲ 2,308,914	351,126
無形固定資産	0	0	0	0	0	0
投資その他の資産						
すだち基金	4,940,080	42	0	4,940,122	0	4,940,122
自主事業補助基金	10,000,137	84	0	10,000,221	0	10,000,221
敷金	500,000	0	0	500,000	0	500,000
合計	18,100,257	126	0	18,100,383	▲ 2,308,914	15,791,469

5. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

(1)法人の資産、負債及び正味財産の状態ならびに正味財産の増減の状況は「財産目録」に記載しています。

(2)事業費と管理費の按分方法
各事業に共通する経費は従事割合に基づき按分しています。

6. その他

(1)受託事業契約の区分
1　事業受託　　委託契約書により事業そのものを受託する。
2　事務受託　　委託契約書により事業にかかわる事務を受託する。

(2)受託金収入の区分
1　事業受託　　委託契約書による事業契約金を受託金収入とする。
2　事務受託　　委託契約書による事務代行契約金を受託金収入とする。

財　　産　　目　　録

令和　５年３月３１日現在

特定非営利活動法人教育活動総合サポートセンター

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・要件	使用目的	金　　額
（流動資産）				
	現　　金	手元現金	運転資金	513,292
	普通預金	横浜銀行溝口支店	運転資金	743,887
		横浜銀行溝口支店	運転資金	47,711,278
		川崎信用金庫高津支店	運転資金	3,288,195
		ＪＡセレサ川崎宮崎支店	運転資金	507,635
		川崎上作延郵便局	運転資金	1,444,107
	未収金	川崎市	受託事業等未収金	25,025,637
	流動資産合計			79,234,031
（固定資産）				
	すだち基金	横浜銀行溝口支店	緊急支援対策資金	4,940,122
	自主事業補助基金	横浜銀行溝口支店		10,000,221
	什器備品			
	コピー機	ｻﾎﾟｰﾄｾﾝﾀｰ本部	事業等に使用	351,126
	差入保証金	ｻﾎﾟｰﾄｾﾝﾀｰ本部	建物賃借敷金	500,000
	固定資産合計			15,791,469
	資 産 合 計			95,025,500
（流動負債）				
	未払金	活動会員	人件費未払分	24,185,729
	預り金	源泉所得税預り金	給与・報酬分	81,951
	流動負債合計			24,267,680
	負 債 合 計			24,267,680
	正 味 財 産			70,757,820